

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	生活環境課		
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力	
分野別方針	(7)低炭素社会の形成		実施計画事業	1)地球環境保全事業(No.41)	
予算等事業名	省エネルギー・自然エネルギー推進事業				
目的	低炭素社会の実現をめざし、省エネルギー・自然エネルギーの推進を図るため、啓発や支援を行う。また、二宮町の特徴である空気が綺麗で風通しの良い快適な生活環境向上を図るため騒音大気測定や地域美化清掃の推進を図る。				
内容	低炭素社会の実現をめざし、省エネルギー・自然エネルギーの推進を図るため、啓発や支援を行う。				
根拠法令・条例等	二宮町環境基本条例				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか						
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか						
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

## 総合評価

実績	グリーンカーテンを役場庁舎で実施、小学校において環境学習を1回実施した。また、節電や自然エネルギー、地球温暖化防止に向けた啓発活動を実施した。				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	地球温暖化防止に向けた啓発回数				
前期(27年度)目標値	2回			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	環境基本計画実施計画の目標値より	
	4回				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		29	26				
財源内訳	一般財源	29	26				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 子どもの頃からの環境教育は重要であるため。	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	B
	【説明】 グリーンカーテンなど町が実践することで、町民への啓発につながるため。	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 グリーンカーテンや環境教育を行うことで、町民への啓発につながっている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 職員が講師をしたり、グリーンカーテンを作成したりして出来る限り費用を抑えている。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 グリーンカーテンや環境学習等を実施しているが、ハード面での自然エネルギーの推進も必要。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	ソフト面だけでなく、グリーンニューディール基金を活用し、平成27年度に二宮小学校へ太陽光発電施設の設置を行う。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	低炭素社会に向けて、啓発活動が重要である。		
今後の方向性	継続して啓発活動等を実施する。		